

エコーネットコンソーシアム の活動紹介



一般社団法人エコーネットコンソーシアム

2016年12月7日



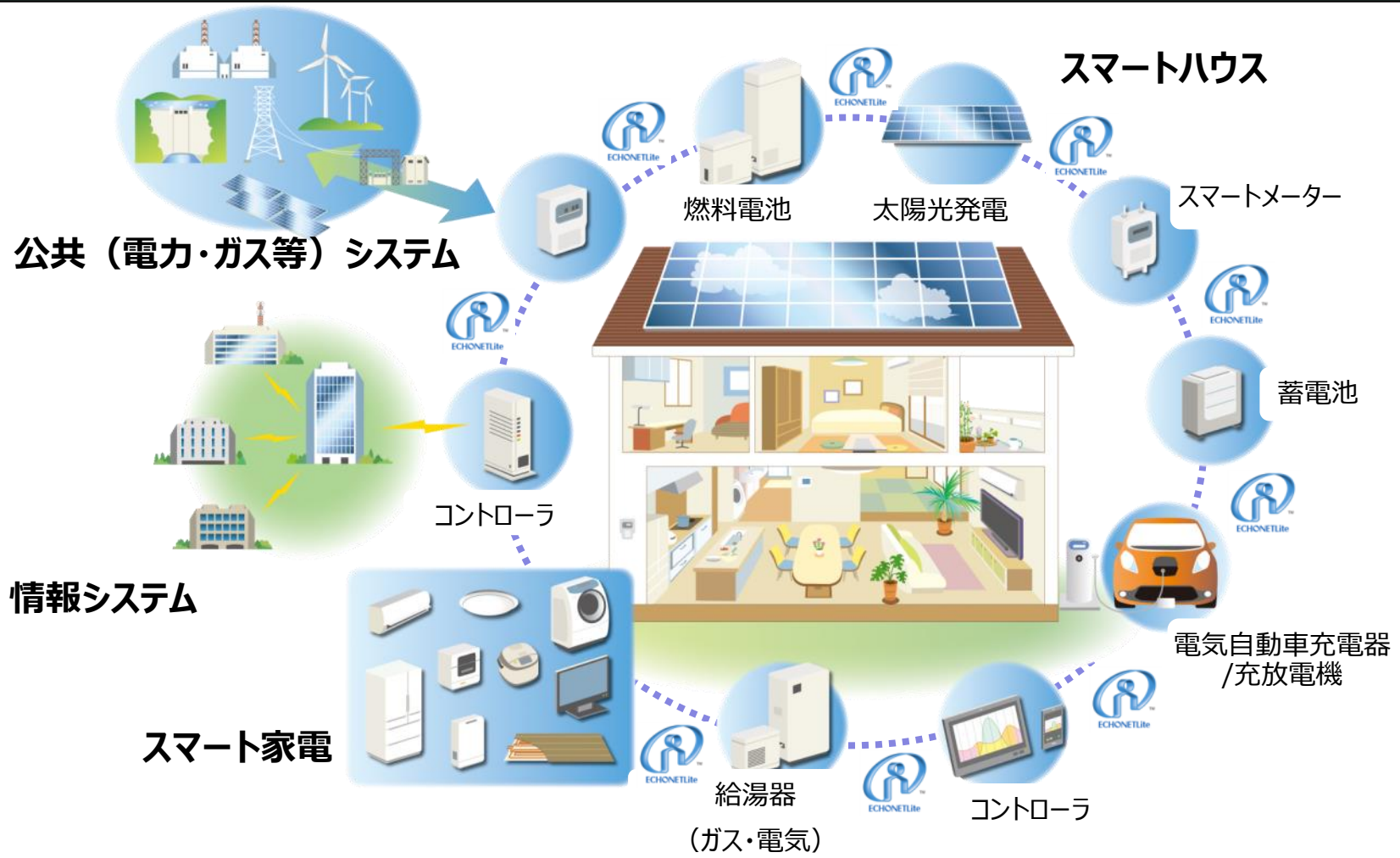
“ECHONET Lite™”とは



家庭内の電気製品を通信でつなげるための規格

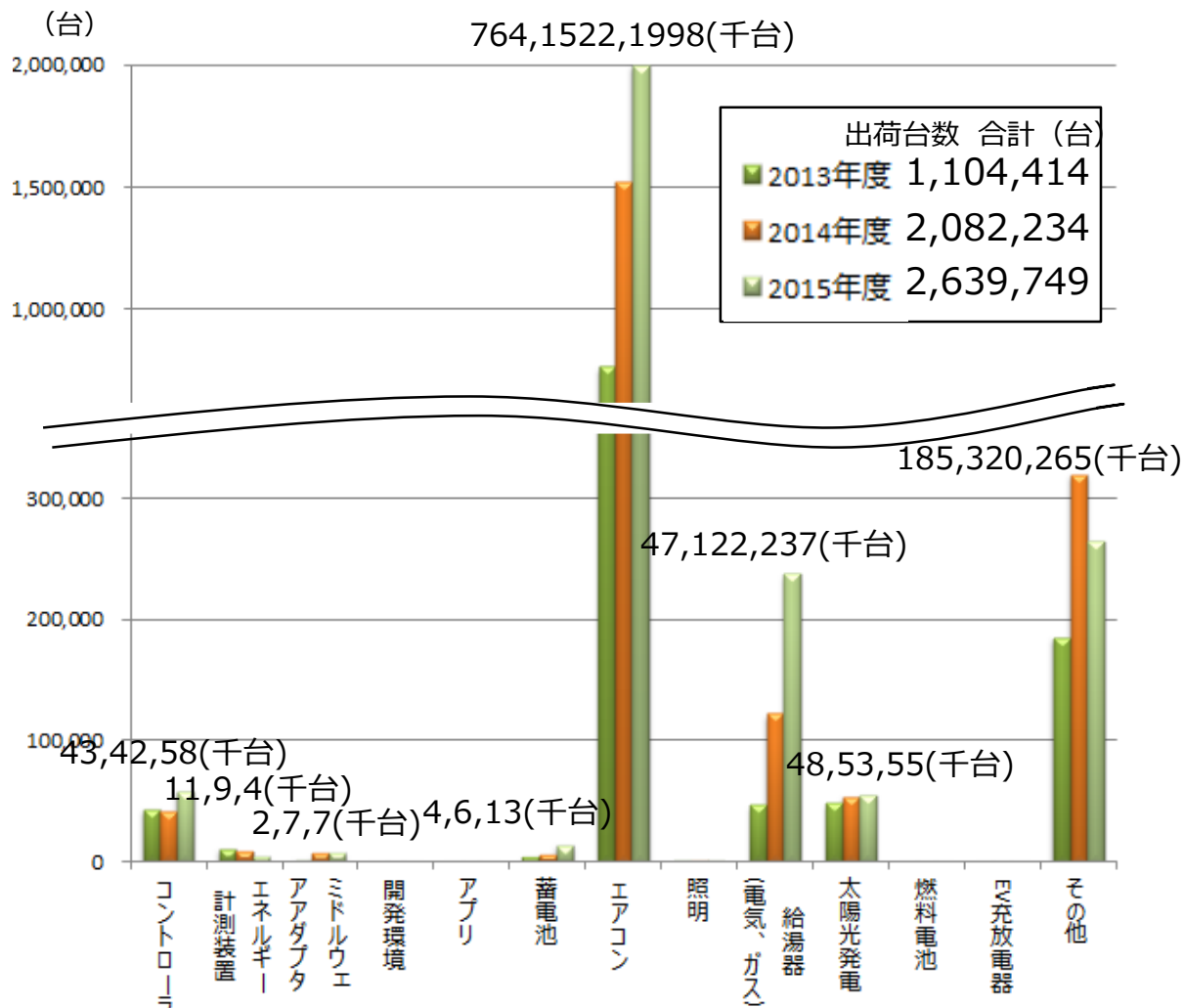
“ECHONET Lite™”

ECHONET : Energy Conservation and Homecare NETwork

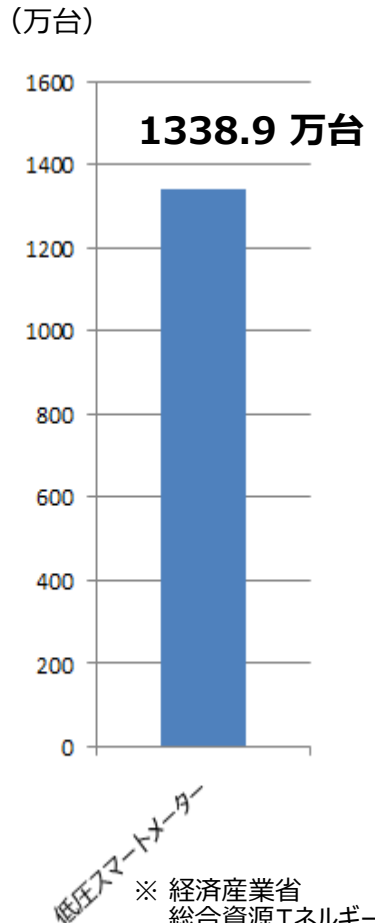


2013~15年度 (スマート電力量メーターを除く)

- ECHONET Lite搭載 スマートメーターは、全国 1/4世帯に設置済み
- エアコンは、年間出荷台数の約半数がECHONET Lite対応！！



スマートメーター設置済み台数 (2016年2月末時点)



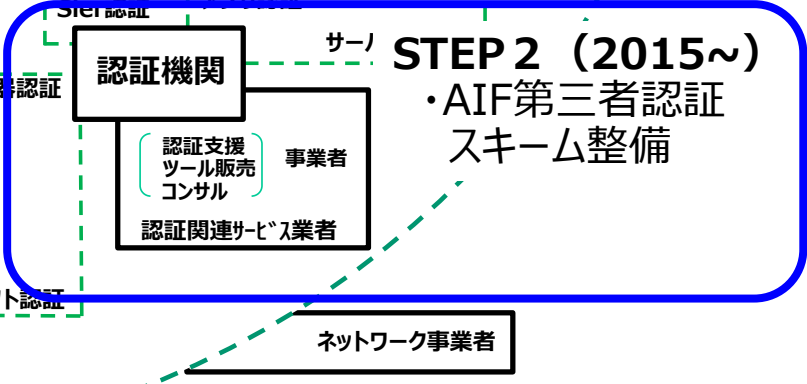
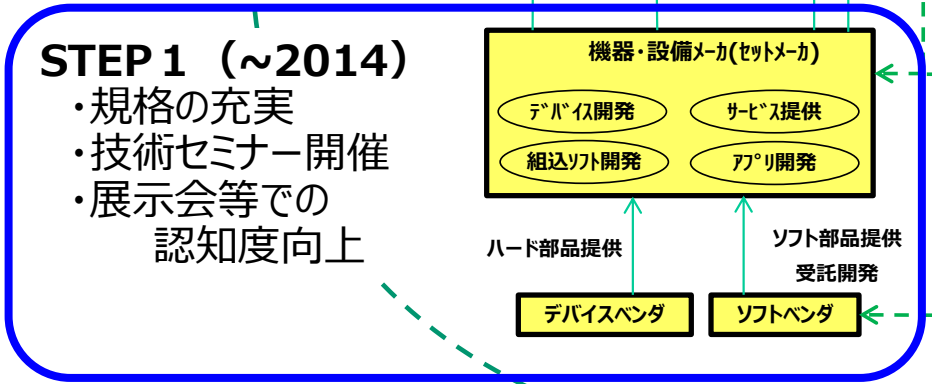
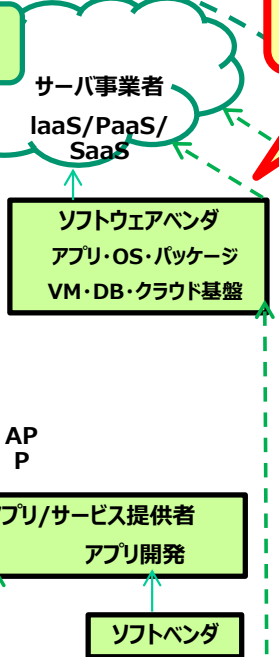
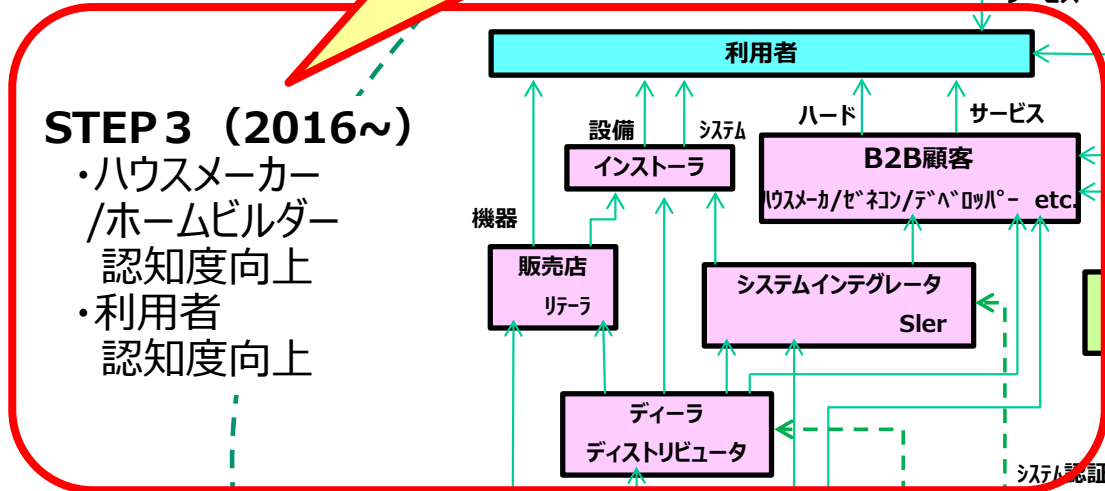
※ アプリ、燃料電池、照明、EV充電器は、統計情報として取り扱えないため記載なし。

ECHONET Lite市場形成へのステップ

- ディストリビューター
設置系
- アプリ・サービス系
- メーカー系

今年度からの
活動重点項目

今後の
重点目標



IoT住宅 普及推進に関する活動

1. ZEH・HEMS・IoT住宅を紹介するリーフレット作成 (2016/9)

住団連様、JEMA様、エコーネットコンソーシアム三団体連名のZEHビルダー営業担当が需要家に説明できるリーフレット。

- これまでのエコーネットコンソーシアム配布実績 約4,500部
 - CEATEC2016 コンファレンス来場者
 - コンソーシアム会員からの配布
 - 平成28年度補正予算 ZEH公募説明会



2. 平成28年度補正予算 ZEH公募説明会に参加 (2016/11)

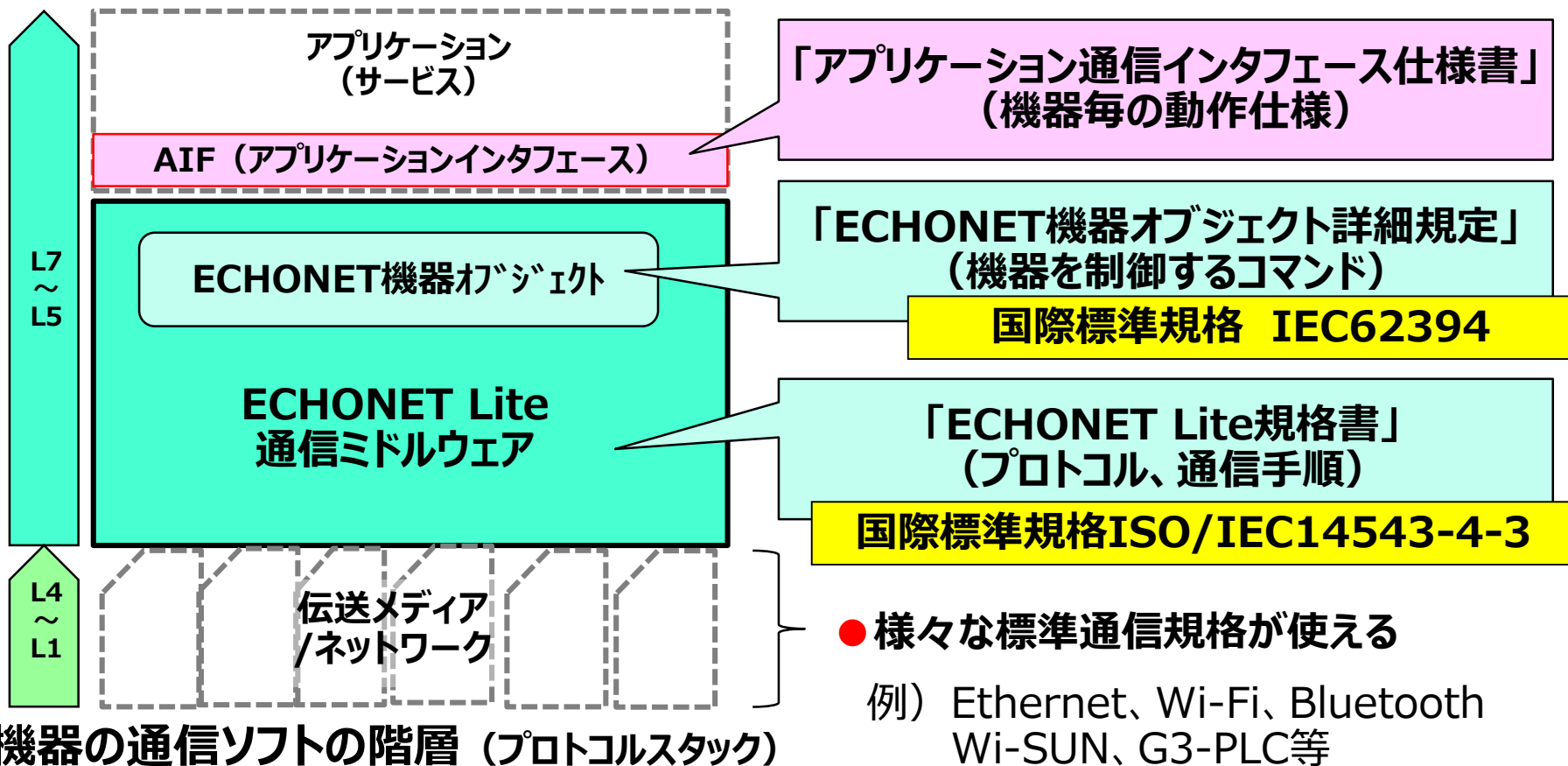
平成28年度補正予算 ZEH補助金公募説明会(SII主催)へ参加し、ECHONET Lite 及び、IoT住宅について、エコーネットコンソーシアムから説明。

- 期間 : 11/7 ~ 11/18
- 会場 : 全国 18カ所



ECHONET Lite_{TM}のプロトコル (インターフェース)

- ECHONET Liteは以下の3種類の規格から構成されます。
 - ① **ECHONET Lite規格** (2011年策定)
 - ② **ECHONET機器オブジェクト詳細規定** (半年毎に改定を継続中)
 <メーカー間の相互接続性向上のため2014年から作成開始>
 - ③ **アプリケーション通信インタフェース仕様** (現在も追加改定中)



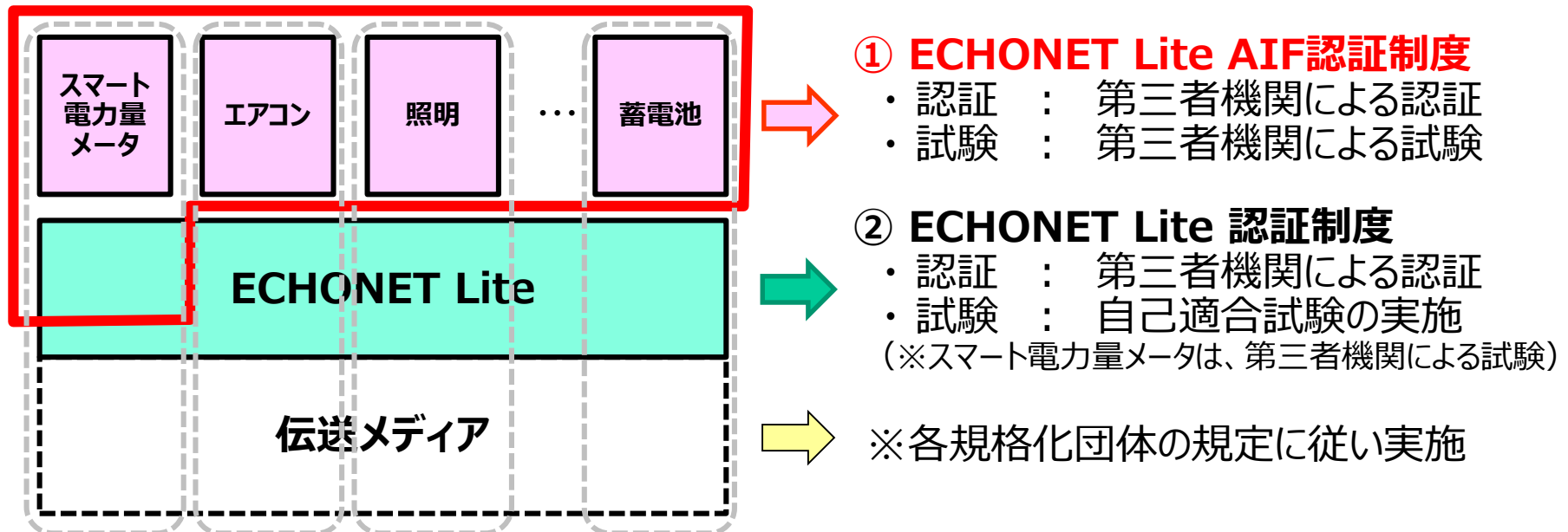
第三者認証制度

ECHONET Lite規格の更なる相互接続性の向上を目的として、以下の2種類の第三者認証制度を実施しています。

- ① ECHONET Lite AIF認証制度
- ② ECHONET Lite 認証制度

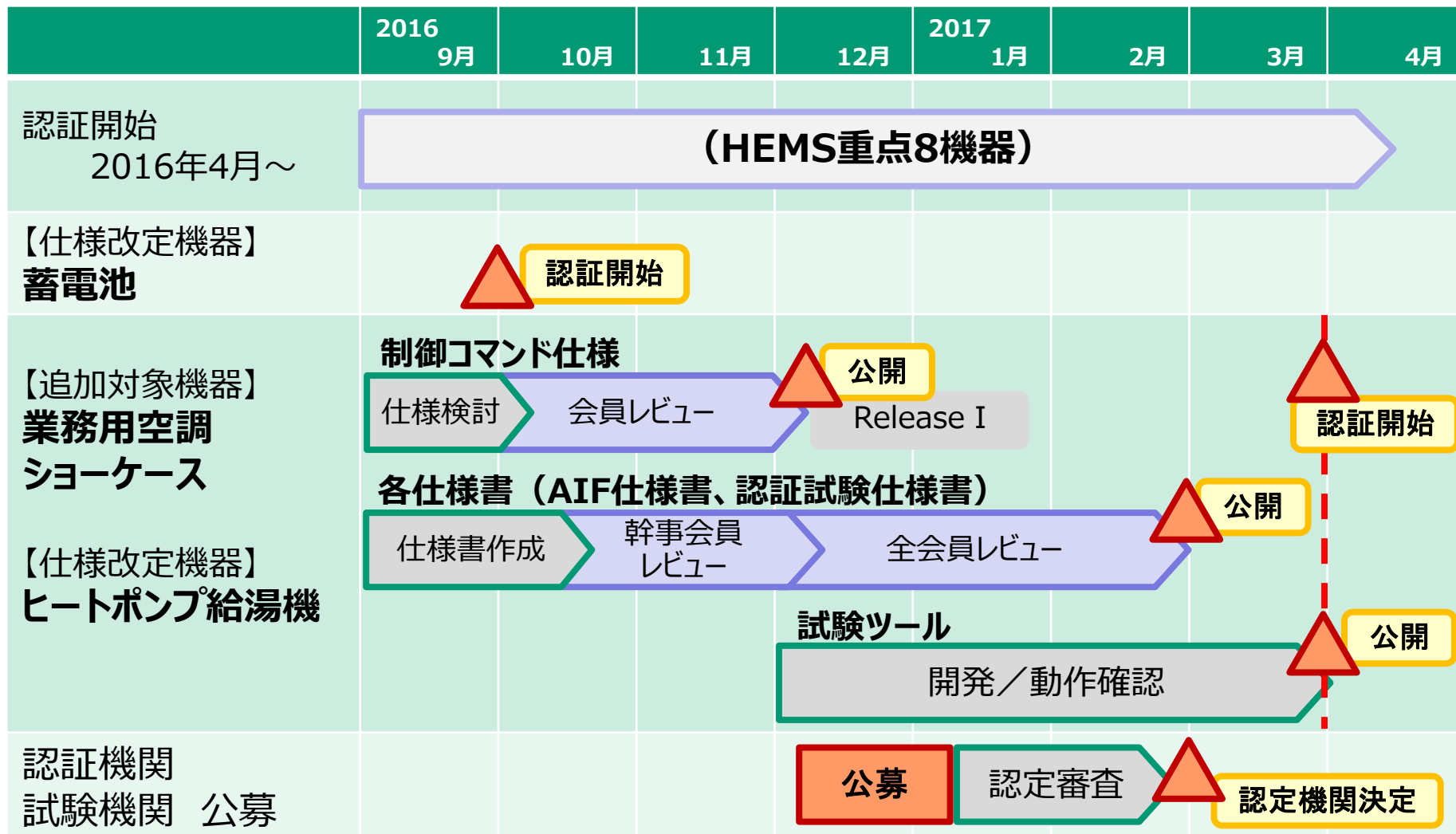


※詳細は、エコーネットコンソーシアムHP (<http://echonet.jp/kikaku-ninsyo/>)
又は、認定認証機関/試験機関にお問い合わせください。



ECHONET Lite AIF認証製品スケジュール

認証対象として追加される機器、仕様追加となった機器の認証開始時期



ECHONET Lite規格書の入手方法

● ECHONET Lite規格書は一般公開しています。

“興味のある方は、誰でも規格の閲覧ができます。”

- ・一般公開文書： ECHONET Lite規格書
ECHONET機器オブジェクト詳細規定
- ・公開方法： エコネットコンソーシアムホームページよりダウンロード
URL <http://echonet.jp/>



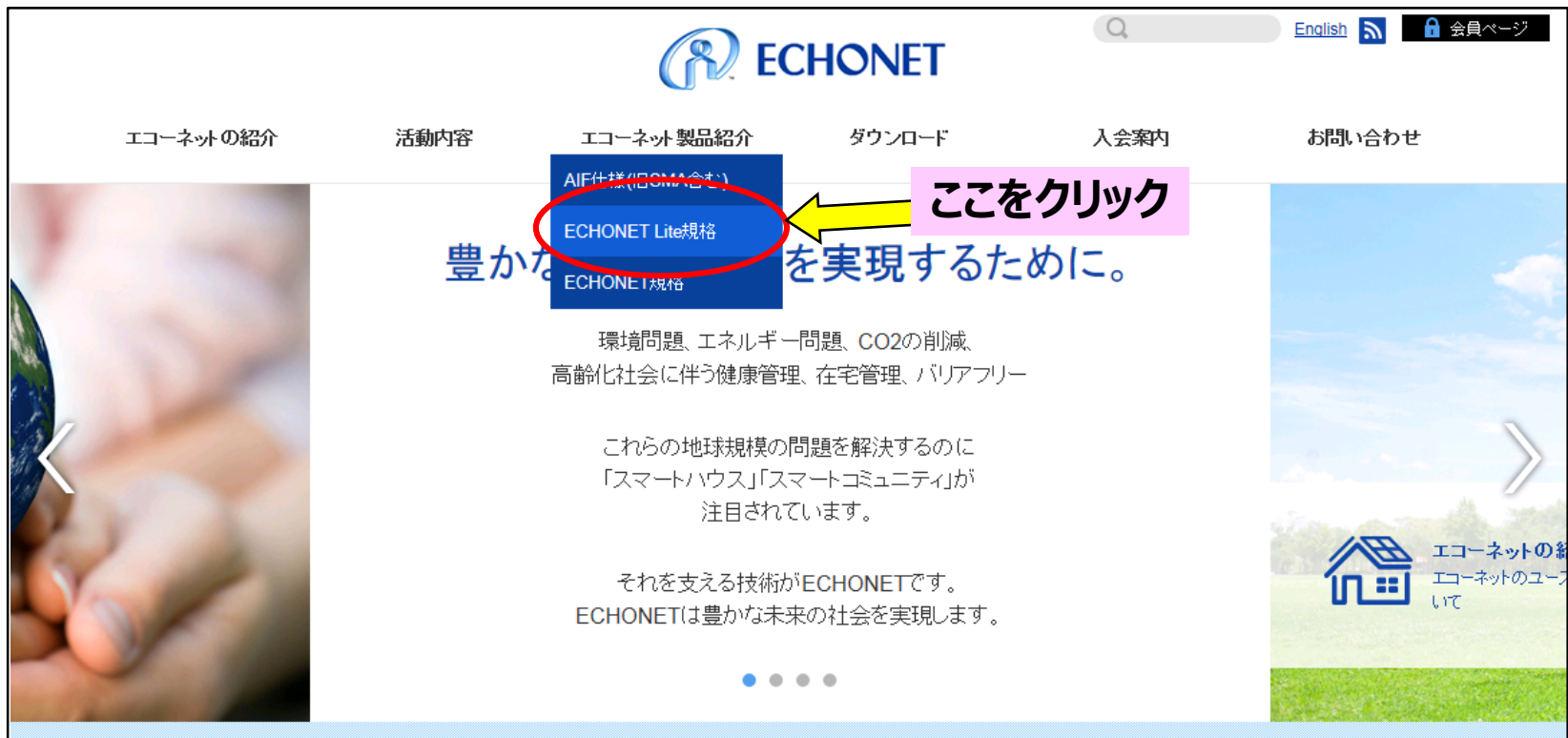
The screenshot shows the ECHONET website homepage. The navigation menu includes: エコネットの紹介, 活動内容, エコネット 製品紹介, ダウンロード, 入会案内, お問い合わせ. The 'ダウンロード' (Download) dropdown menu is open, showing options: パンフレット, エコネット規格 (highlighted with a red circle and a yellow arrow pointing to a pink box with the text 'ここをクリック'), and エコネット規格 (PDF資料). The main content area features the headline '豊かな未来の社会のために。' (For a rich future society.) and text about environmental and energy issues, smart homes, and smart communities. A sidebar on the right contains the text 'エコネットの紹介' and 'エコネットのユースについて'.

ECHONET Lite 対応（認証取得）製品

- ECHONET Lite 認証取得製品は、エコーネットコンソーシアムホームページに公開しています。

URL <http://echonet.jp/product/echonet-lite/>

※ 製品に関するお問い合わせは、製品の発売元に直接お問い合わせください。



The screenshot shows the ECHONET website navigation menu. The 'エコーネット 製品紹介' (ECHONET Product Introduction) link is highlighted in blue. Within this menu, the 'ECHONET Lite規格' (ECHONET Lite Specification) link is circled in red. A yellow arrow points from a pink box containing the text 'ここをクリック' (Click here) to the red circle. The main content area below the menu features a large image of hands holding a globe, with text in Japanese describing the organization's mission to address environmental and energy issues through smart home and community solutions. The text includes: '豊かな未来を実現するために。' (To realize a rich future.), '環境問題、エネルギー問題、CO2の削減、高齢化社会に伴う健康管理、在宅管理、バリアフリー' (Environmental issues, energy issues, CO2 reduction, health management in aging society, home management, barrier-free), 'これらの地球規模の問題を解決するのに「スマートハウス」「スマートコミュニティ」が注目されています。' (To solve these global issues, 'Smart Homes' and 'Smart Communities' are attracting attention.), and 'それを支える技術がECHONETです。ECHONETは豊かな未来の社会を実現します。' (The technology that supports this is ECHONET. ECHONET realizes a rich future society.).

ご清聴ありがとうございました。



ECHONET Lite普及へのステップ

ご利用いただくお客様

ハウスメーカー／ホームビルダー

システムインテグレーター
設置／施工 他

STEP 3 (2016~)

- ・ハウスメーカー/ホームビルダー認知度向上
- ・利用者認知度向上



サービス提供

アプリ開発

サービス開発

機器・設備メーカー

デバイス／ソフトベンダ

STEP 1 (~2014)

- ・規格の充実
- ・技術セミナー開催
- ・展示会等での認知度向上

認証機関

STEP 2 (2015~)

- ・AIF第三者認証、スキーム整備